

保健所長 殿

申請者 氏 名
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 住 所 〒
 電話番号

第 二 種 動 物 取 扱 業 届 出 書

動物の愛護及び管理に関する法律第 24 条の 2 の 2 の規定に基づき、下記のとおり第二種動物取扱業を届け出ます。

記

1 飼養施設の所在地		電話番号	
2 第二種動物取扱業の種別		<input type="checkbox"/> 譲渡し/ <input type="checkbox"/> 保管/ <input type="checkbox"/> 貸出し/ <input type="checkbox"/> 訓練/ <input type="checkbox"/> 展示 <input type="checkbox"/> その他 ()	
3 業務の内容及び実施の方法	(1)業務の具体的内容		
	(2)実施の方法	別記のとおり (譲渡し及び貸出しの場合に限る。)	
4 主として取り扱う動物の種類及び数	(1)哺乳類		
	(2)鳥類		
	(3)爬虫類		
5 飼養施設規模	(1)構造	① 建築構造	<input type="checkbox"/> 木造/ <input type="checkbox"/> 木造モルタル造/ <input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造/ <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造/ <input type="checkbox"/> コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> その他 ()
		② 延床面積	m ²
		③ 敷地面積	m ²
	④ 材質	床 面	
		壁 面	
	⑤ 設備の種類	<input type="checkbox"/> ケージ等 (個) <input type="checkbox"/> 給水設備/ <input type="checkbox"/> 消毒設備/ <input type="checkbox"/> 餌の保管設備/ <input type="checkbox"/> 清掃設備/ <input type="checkbox"/> 遮光等の設備/ <input type="checkbox"/> 訓練場/ <input type="checkbox"/> 排水設備/ <input type="checkbox"/> 洗浄設備/ <input type="checkbox"/> 廃棄物の集積設備/ <input type="checkbox"/> 空調設備	
(2)管理の方法			
6 事業所に配置される職員の最低数			
7 事業の開始年月日		年 月 日 (これまでの事業年数: 年)	

様式第 11 の 4 別記

年 月 日

第二種動物取扱業の実施の方法

氏 名
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

住 所 〒
電 話 番 号

第二種動物取扱業の種別 譲渡業 貸出業

項 目	実 施 方 法
1 譲渡しようとする動物の特性及び状態に関する情報の提供の方法	<input type="checkbox"/> 譲渡しに当たって、あらかじめ、譲渡しようとする動物の品種等の名称、飼養又は保管に適した飼養施設の構造及び規模、適切な給餌及び給水の方法、適切な運動及び休養の方法及び遺棄の禁止その他当該動物に係る関係法令の規定による規制の内容を譲渡先に対して説明 <input type="checkbox"/> その他 ()
2 動物の治療、ワクチン接種等に係る証明書の交付の方法	<input type="checkbox"/> 譲渡しに当たって、飼養・保管をしている間に疾病等の治療、ワクチンの接種等を行った動物について、獣医師が発行した疾病等の治療、ワクチンの接種等に係る証明書を顧客に交付 <input type="checkbox"/> 譲渡しに当たって、当該動物を譲渡した者から受け取った疾病等の治療、ワクチンの接種等に係る証明書がある場合には、これを顧客に交付 <input type="checkbox"/> その他 ()
3 貸出しをしようとする動物の特性及び状態に関する情報の提供の方法	<input type="checkbox"/> 貸出しに当たって、あらかじめ、貸出しをしようとする動物の品種等の名称、飼養又は保管に適した飼養施設の構造及び規模、適切な給餌及び給水の方法、適切な運動及び休養の方法及び遺棄の禁止その他当該動物に係る関係法令の規定による規制の内容に関する情報を提供 <input type="checkbox"/> その他 ()
備 考	

備 考

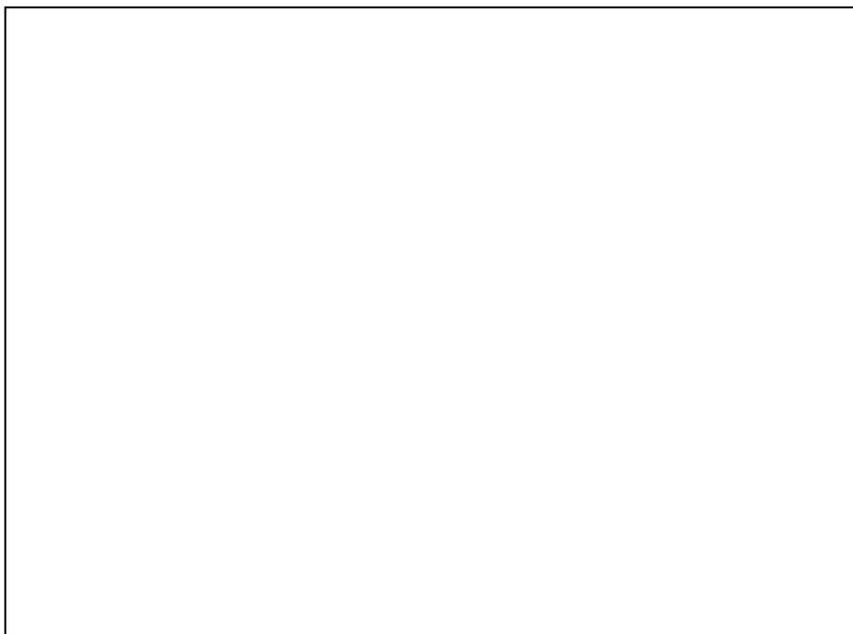
- 1 「その他」の場合は、内容を詳細に記入すること。
- 2 譲渡業の場合は1及び2を、貸出業の場合は3を記入すること。
- 3 この書類の大きさは、日本工業規格A4とすること。

飼養施設の平面図

①ケージ等②照明設備③給水設備④洗浄設備⑤消毒設備⑥廃棄物の集積設備⑦動物の死体の一時保管場所⑧餌の保管場所⑨清掃設備⑩空調設備⑪遮光等の設備⑫訓練場 等の位置を書いて下さい。



飼養施設付近の見取り図（この地図を参考に訪問いたします。）

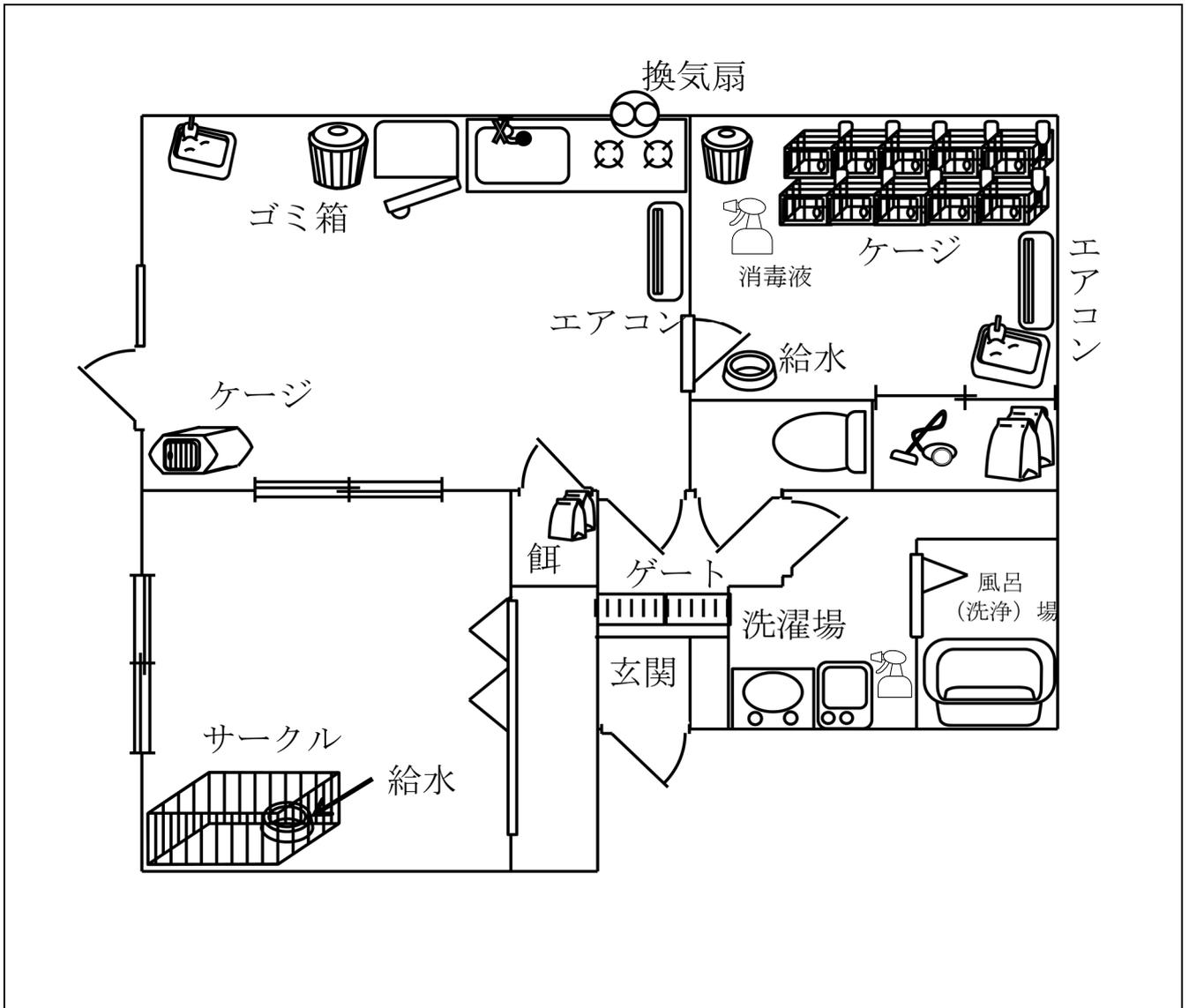


目立つ建物、曲がり角などの目印を書いておいて下さい。

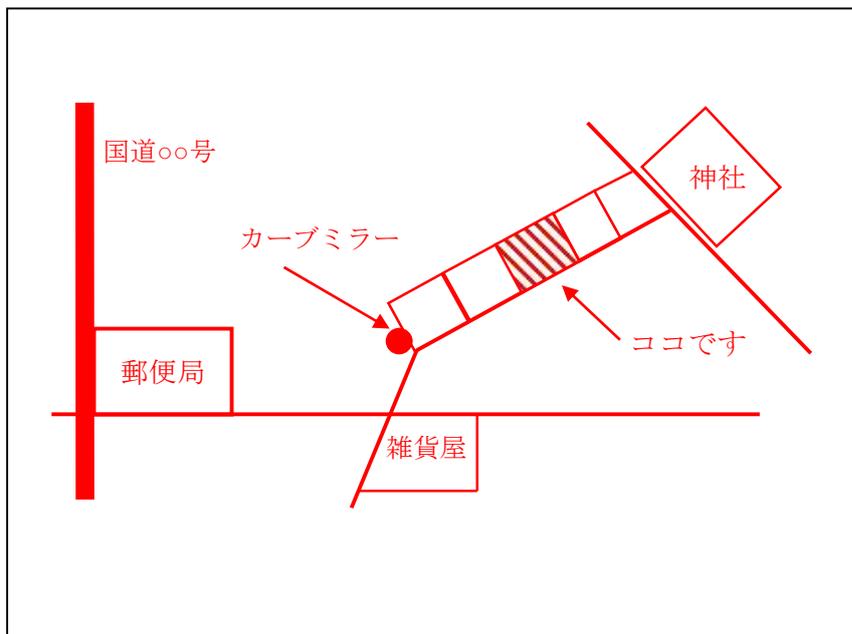
(記載例)

飼養施設の平面図

①ケージ等②照明設備③給水設備④洗浄設備⑤消毒設備⑥廃棄物の集積設備⑦動物の死体の一時保管場所⑧餌の保管場所⑨清掃設備⑩空調設備⑪遮光等の設備⑫訓練場 等の位置を書いて下さい。



飼養施設付近の見取り図 (この地図を参考に訪問いたします。)



目立つ建物、曲がり角などの目印を書いておいて下さい。

動物取扱業の事業の実施に係る場所使用権原白認書

第一種動物取扱業 ・ 第二種動物取扱業の申請 ・ 届出に係る事業の実施場所である
事業所 ・ 飼養施設 は、私の所有であることに間違いありません。

年 月 日

住所 〒

氏名

電話 ()

- 備考
- 1 登録申請又は登録更新申請の場合は「申請」に、飼養施設設置届出又は動物取扱業変更届出（飼養施設の所在地・規模の変更により新たな場所を使用するときに限る）場合は「届出」に○をつけてください。
 - 2 第二種動物取扱業の場合は「第二種動物取扱業」に○をつけ、「届出」と「飼養施設」に○をつけてください。
 - 3 共有の場合は、共有者全員の住所及び氏名が記入され、捺印のある「第一種動物取扱業の事業の実施に係る場所使用承諾証明書」を併せて提出してください。

動物取扱業の事業の実施に係る場所使用権原白認書

記載例

第一種動物取扱業・第二種動物取扱業の申請・届出に係る事業の実施場所である事業所・飼養施設は、私の所有であることに間違いありません。

該当する項目に○をつけてください。

令和2年 7月 1日

住所 〒〒260-□□□□
千葉〇〇市▲▲町1-1-1

氏名 千葉 一郎

電話 043 (〇〇〇) ■■■■

- 備考
- 1 登録申請又は登録更新申請の場合は「申請」に、飼養施設設置届出又は動物取扱業変更届出（飼養施設の所在地・規模の変更により新たな場所を使用するときに限る）場合は「届出」に○をつけてください。
 - 2 第二種動物取扱業の場合は「第二種動物取扱業」に○をつけ、「届出」と「飼養施設」に○をつけてください。
 - 3 共有の場合は、共有者全員の住所及び氏名が記入され、捺印のある「第一種動物取扱業の事業の実施に係る場所使用承諾証明書」を併せて提出してください。

動物取扱業の事業の実施に係る場所使用承諾証明書

事業実施場所		事業所の名称	
事業実施場所の 使用者	住所 氏名	電話番号	使用者と契約者の関係 1 本店支店 2 親族 3 その他 []
事業実施場所の 契約者	住所 氏名	電話番号	
使用期間	上記のとおり、第一種・第二種 動物取扱業に係る 事業所 ・ 飼養施設 としての使用を承諾したことを証明する。 年 月 日		
事業実施場所の 所有者又は管理 委託者 (注1)	住所 氏名 氏名 電話	〒 氏名 電話 ()	印
備考 (注2)			

注1：共有の場合は、共有者全員の住所及び氏名を記入の上捺印してください（空欄又は別紙をお願いします）。

証明する動物取扱業の別（第一種又は第二種）と用途（事業所又は飼養施設）に○をつけてください。

注2：その他条件がある場合にはその旨を記載してください。

飼養施設が自動車の場合は、車両番号を記載してください。

●この書類は、事業実施場所（登録の申請又は飼養施設の設置届等を行う場所）の建物・土地が、他人の所有の場合に作成します。
 ●事業実施場所の建物・土地の所有者又は委託を受けた管理者の責任において記入してください。

記載例

事業実施場所	千葉県〇〇市 ▲▲町1-1-1		事業所の名称 ペットショップ ちば	
事業実施場所の使用者	住所 氏名	〒 260-▲▲▲▲▲ 千葉県〇〇市□□町1-2-10 千葉 太郎	電話番号 043 223 0000	使用者と契約者の関係 1 本店支店 2 親族 3 その他
事業実施場所の契約者	住所 氏名	同上	電話番号	
使用期間	令和2年 7月 1日 から 令和7年 6月 30日	5年間		
事業実施場所の備考(注2)	上記のとおり 第一種 第二種 動物取扱業に係る 事業所 飼養施設 としての使用を承諾したことを証明する。 令和2年 6月 15日 千葉県▲▲市〇〇町1-2-3 住所 〒260-□□□□ 氏名 (株) ●●地所 電話 0476 (93) XXXXX			

使用承諾を受ける施設(事業所、飼養施設)の所在地を記入

申請書に記載した「事業所の名称」、「申請者氏名・住所」を記入

使用者と契約者の関係
 ●両者が異なる場合のみ、該当する番号に○をします
 ●「3その他」を選択する場合は、両者の関係を記載してください
 (例)
 ・会社とランチチャイニーズ契約者
 ・イベントの企画会社と参加者

自分で契約して使う(使用者と契約者が同じ)場合は、「同上」と記入

●正当な承諾権者(事業実施場所の建物・土地の所有者又は委託を受けた管理者)の記名又は署名と押印が必要です。
 ●書類に訂正がある場合は、見え消し線で訂正の上、同じ印鑑で訂正印を押印してください。

注1：其

ケージ等の規模を示す平面図・立面図

飼養動物種	<input type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫
ケージタイプ	<input type="checkbox"/> 運動スペース分離型 <input type="checkbox"/> 運動スペース一体型

ケージ・運動スペースの平面図・立面図

ケージ・運動スペースの規模等

<ケージ> ※運動スペース一体型の場合は床短辺・床長辺の記入は省略可

No.	床長辺 (cm)	床短辺 (cm)	床面積 (cm ²)	高さ (cm)	最大 収容頭数	同一規模の ケージ個数
1						
2						
3						
4						
5						

<運動スペース>

床面積 (cm ²)	高さ (cm)	最大 収容頭数

裏面及び環境省HP等を参考にしてケージ等の規模が基準に合致しているかどうかを確認してください。

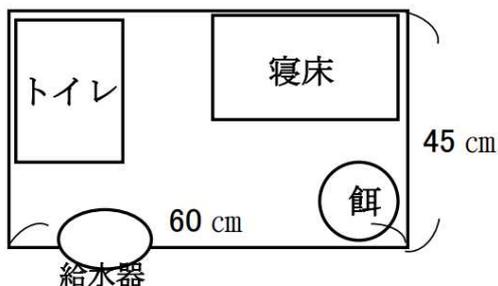
ケージ等の規模を示す平面図・立面図

【記入例】

飼養動物種	<input checked="" type="checkbox"/> 犬 <input type="checkbox"/> 猫
ケージタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 運動スペース分離型 <input type="checkbox"/> 運動スペース一体型

ケージ・運動スペースの平面図・立面図

【ケージ平面図】

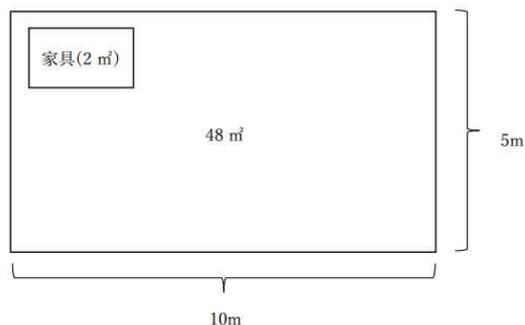
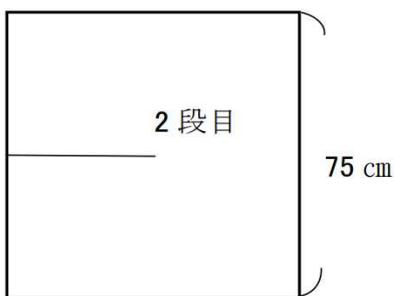


【運動スペース平面図】

床に家具等を置いている場合は、その面積を除外した面積を記入

【ケージ立面図】

猫用ケージの場合は段構造がわかる立面図が必須



ケージ・運動スペースの規模等

<ケージ> ※運動スペース一体型の場合は床短辺・床長辺の記入は省略可

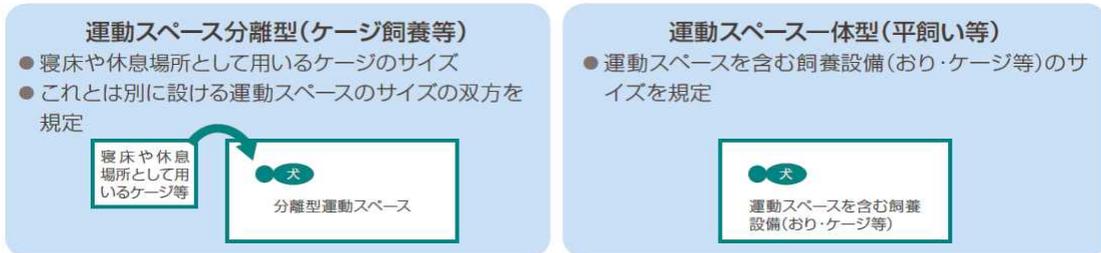
	床長辺 (cm)	床短辺 (cm)	床面積 (cm ²)	高さ (cm)	最大 收容頭数	同一規模の ケージ個数
1	45	60	2700	60	1	4
2						
3						
4						
5						

<運動スペース>

床面積 (m ²)	高さ (cm)	最大 收容頭数
10	60	10

裏面及び環境省HP等を参考にしてケージ等の規模が基準に合致しているかどうかを確認してください。

動物取扱業における犬猫の飼養管理基準の解釈と運用指針 ～守るべき基準のポイント～（環境省HP）



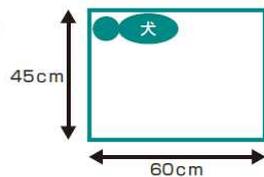
運動スペース分離型(ケージ飼育等)の基準

- 犬: タテ(体長の2倍以上)×ヨコ(体長の1.5倍以上)×高さ(体高の2倍以上)
- 猫: タテ(体長の2倍以上)×ヨコ(体長の1.5倍以上)×高さ(体高の3倍以上)、1つ以上の棚を設け2段以上の構造とする。
- 複数飼養する場合: 各個体に対する上記の広さの合計面積と最も体高が高い個体に対する上記の高さを確保。

図表3 分離型ケージサイズのイメージ

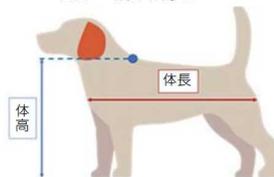
運動スペース分離型のケージ等

タテ(体長の2倍以上)×
ヨコ(体長の1.5倍以上)



※犬の体長30cmの場合

図表1 体長・体高イメージ



運動スペース一体型(平飼い等)の基準

- 犬: 床面積(分離型ケージサイズの6倍以上)×高さ(体高の2倍以上)
複数飼養する場合: 床面積(分離型ケージサイズの3倍以上×頭数分)と最も体高が高い犬の体高の2倍以上を確保。
床面積は、同時に飼養する犬のうち最も体長が長い犬の床面積の6倍以上が確保されていること。
- 猫: 床面積(分離型ケージサイズの2倍以上)×高さ(体高の4倍以上)、2つ以上の棚を設け3段以上の構造とする。
複数飼養する場合: 床面積(分離型ケージサイズの面積以上×頭数分)と最も体高が高い猫の体高の4倍以上を確保。
床面積は、同時に飼養する猫のうち最も体長が長い猫の床面積の2倍以上が確保されていること。
- 繁殖時: 親子当たり上記の1頭分の面積を確保(親子以外の個体の同居は不可)。

図表4 運動スペース一体型におけるケージサイズのイメージ

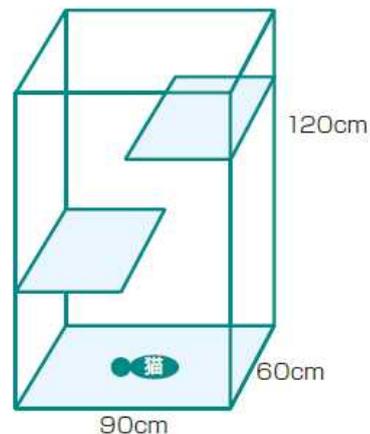


複数飼養

1頭あたり分離型ケージ等の3倍以上の床面積を確保



犬
※体長30cmの場合



猫
※体長・体高30cm(1頭飼養)の場合